



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社京都ホテル 上場取引所 東
コード番号 9723 URL <https://www.kyotohotel.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 清水 博
問合せ先責任者（役職名） 取締役経理部長（氏名） 井手 章（TEL）075(211)5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	2,545	7.5	405	15.3	361	14.9	326	19.4
2025年3月期第1四半期	2,369	2.7	351	9.5	314	10.8	273	△2.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	26.20	—
2025年3月期第1四半期	21.81	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	16,597	2,910	17.5
2025年3月期	16,627	2,660	16.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 2,910百万円 2025年3月期 2,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	3.00	3.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,500	1.5	850	△7.3	600	△11.3	600	△22.2	46.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	12,065,400株	2025年3月期	12,065,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	242株	2025年3月期	242株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	12,065,158株	2025年3月期1Q	12,065,158株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	40,113.97	40,113.97
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	40,000.00	40,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大から緩やかな景気回復が続いております。一方、ウクライナや中東情勢などの地政学リスクによるエネルギーや原材料価格の高騰、それを原因とする個人消費の低迷、さらには、米国の通商政策による世界経済の失速の懸念など先行き不透明な状況が続いております。

京都のホテル業界におきましては、円安や規制緩和などによる訪日外国人観光客の拡大、または企業や団体の大型宴会の需要が回復傾向にあります。一方で、新規ホテルの開業も多く、競争は激化しております。

このような状況下、当社におきましては、人手不足による営業調整を行いながらも、インバウンド需要を的確に捉え、さらには国内外セールスを行い、当社の強みをお客様に伝えることにより宿泊・宴会を中心に売上を拡大しました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,545百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益405百万円(前年同期比15.3%増)、経常利益361百万円(前年同期比14.9%増)となりました。四半期純利益は326百万円(前年同期比19.4%増)となりました。

ホテルの部門別営業概況は次のとおりです。

(宿泊部門)

ホテルオークラ京都では、個人予約については例年通りでしたが、訪日外国人および日本人団体旅行客の増加により、好調を維持しております。

からすま京都ホテルにおいても、修学旅行や訪日外国人個人・団体旅行客の増加により堅調に推移しております。

この結果、宿泊部門の売上高は1,163百万円(前年同期比5.4%増)となりました。

(宴会部門)

ホテルオークラ京都では、宴会需要の回復傾向の中、ビジネス目的による大型宴会の受注増加により、好調に推移いたしました。

からすま京都ホテルにおいても、恒例案件や新規宴会の受注増から、売上は堅調に推移しております。

この結果、宴会部門の売上高は725百万円(前年同期比20.4%増)となりました。

(レストラン部門)

ホテルオークラ京都では、インバウンド需要による売上増加が期待できましたが、一部営業制限の影響もあり、微増となりました。

からすま京都ホテルでは、個人利用については、例年通りでしたが、団体利用が伸びず、売上は減少いたしました。

この結果、レストラン部門の売上高は519百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

(その他部門)

ホテルオークラ京都では、テナントの退店等の影響により売上が減少いたしました。

この結果、その他部門の売上高は136百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

部門別の売上高及び構成比等は、以下のとおりです。

区分	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)		前年同期比 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	
宿泊部門	1,163,699	45.7	5.4
宴会部門	725,489	28.5	20.4
レストラン部門	519,491	20.4	△0.3
その他部門	136,950	5.4	△2.8
合計	2,545,630	100.0	7.5

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ30百万円減少し、16,597百万円となりました。

負債は、前事業年度末に比べ279百万円減少し、13,687百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ249百万円増加し、2,910百万円となり、自己資本比率は17.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました予想値をほぼ達成可能とみていることから修正は行っておりません。今後の経済状況や旅行客等の動向情報を収集した上で、業績見込みについて見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,477,930	3,662,386
売掛金	527,951	518,235
原材料及び貯蔵品	68,074	65,243
前払費用	37,342	29,770
その他	10,972	10,989
貸倒引当金	△137	△62
流動資産合計	4,122,135	4,286,564
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,849,735	6,695,270
構築物（純額）	12,748	12,419
機械装置及び運搬具（純額）	70,834	67,520
器具及び備品（純額）	143,196	139,851
土地	4,889,637	4,889,637
リース資産（純額）	87,455	82,091
有形固定資産合計	12,053,607	11,886,790
無形固定資産		
ソフトウェア	4,078	3,368
リース資産	47,131	44,646
電話加入権	4,197	4,197
無形固定資産合計	55,407	52,212
投資その他の資産		
投資有価証券	5,314	5,314
長期前払費用	6,302	5,713
前払年金費用	77,218	86,854
差入保証金	52,032	52,164
繰延税金資産	241,032	207,116
その他	14,630	14,730
投資その他の資産合計	396,530	371,894
固定資産合計	12,505,546	12,310,897
資産合計	16,627,681	16,597,461

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,327	133,444
1年内償還予定の社債	64,000	64,000
1年内返済予定の長期借入金	460,000	460,000
リース債務	33,861	34,017
未払金	646,997	578,837
未払費用	85,225	90,595
未払法人税等	4,990	1,247
前受金	129,393	96,089
預り金	62,628	84,277
前受収益	47,420	41,773
賞与引当金	71,490	-
その他	4,512	6,013
流動負債合計	1,745,847	1,590,296
固定負債		
社債	936,000	936,000
長期借入金	10,640,000	10,525,000
リース債務	116,020	107,457
長期末払金	33,576	31,247
長期預り保証金	495,932	497,432
固定負債合計	12,221,528	12,097,137
負債合計	13,967,375	13,687,434
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	25,000	25,000
その他資本剰余金	929,635	929,635
資本剰余金合計	954,635	954,635
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,605,850	1,855,572
利益剰余金合計	1,605,850	1,855,572
自己株式	△180	△180
株主資本合計	2,660,305	2,910,027
純資産合計	2,660,305	2,910,027
負債純資産合計	16,627,681	16,597,461

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,369,079	2,545,630
売上原価	320,124	360,156
売上総利益	2,048,955	2,185,474
販売費及び一般管理費	1,697,649	1,780,338
営業利益	351,305	405,135
営業外収益		
受取利息	6	63
利子補給金	2,493	-
受取手数料	760	816
基地局設置手数料	889	889
受取保険金	43	1,716
その他	1,597	1,638
営業外収益合計	5,790	5,123
営業外費用		
支払利息	40,161	48,230
支払手数料	2,394	601
その他	196	184
営業外費用合計	42,753	49,016
経常利益	314,343	361,242
特別損失		
固定資産除却損	865	47
特別損失合計	865	47
税引前四半期純利益	313,478	361,195
法人税、住民税及び事業税	1,247	1,247
法人税等調整額	39,140	33,916
法人税等合計	40,388	35,163
四半期純利益	273,089	326,031

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、内外顧客の宿泊、宴会、レストラン等を中心とするホテル経営及びホテル付随業務を事業内容としております。経営資源の配分の決定及び業績評価は当社全体で行っていること等から判断して、報告セグメントが単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社は、内外顧客の宿泊、宴会、レストラン等を中心とするホテル経営及びホテル付随業務を事業内容としております。経営資源の配分の決定及び業績評価は当社全体で行っていること等から判断して、報告セグメントが単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月 1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	174,536千円	174,270千円